

家計調査報告（平成12年平均）

家計調査は、国民生活における家計収支の実態を明らかにし、様々な施策の基礎資料を得ることを目的として、昭和21年から総務省が都道府県を通じて実施している統計調査です。

この調査は、全国の単身世帯を除く約3,266万世帯（平成7年国勢調査）の中から168市町村約8,000世帯の協力を得て実施しており、本県では、高知市において96世帯、物部村において12世帯が調査対象となっています。

家計収支の概要

1 全世帯の家計（高知市）

(1) 平成12年の高知市の全世帯（平均世帯人員3.01人、平均有業人員1.47人、世帯主の平均年齢49.9歳）の消費支出は、1世帯当たり1か月平均329,878円で、前年に比べ名目2.9%、実質2.0%の減少となりました。

(2) 費目別にみた消費の特徴（対前年比）

ア 食料は72,006円で、名目5.0%、実質2.7%の減少となりました。

全国の1世帯当たりの1か月の支出額73,844円と比べると、1,838円下回っていますが、魚介類、調理食品、酒類及び外食は、全国平均を上回っています。

イ 住居は27,308円で、名目25.2%、実質25.0%の大幅な増加となりました。

ウ 保健医療は12,429円で、名目19.3%、実質20.6%の大幅な増加となりました。

健康保持用摂取品、保健医療用品・器具、歯科診療代などの保健医療サービスが大幅な実質増となり、医薬品は実質減少となりました。

エ 交通・通信は34,935円で、名目9.4%、実質9.9%の大幅な減少となりました。

交通、自動車等関係費は前年の増加から減少に転じましたが、電話通信料や通信機器などの通信は前年に引き続き増加となりました。なお、携帯電話通信料の1世帯当たりの年間支出金額は40,580円で、全国平均28,582円を大きく上回っており、全国1位となっています。

オ 教育は13,149円で、名目22.1%、実質23.7%の前年に引き続き大幅な減少となりました。

カ 教養娯楽は29,591円で、名目6.3%、実質6.1%の減少となりました。

キ その他の消費支出は93,160円で、名目3.4%の減少となりました。

諸雑費、仕送り金が増加となったものの、こづかい、交際費が減少となったため、全体として減少となりました。

(3) 平成12年の消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合（エンゲル係数）は、前年に比べ0.5ポイント低下して21.8%となりました。また、住居（8.3%）、光熱・水道（5.9%）、保健医療（3.8%）が、前年に比べ上昇しています。一方、被服及び履物（4.7%）、交通・通信（10.6%）、教育（4.0%）、教養娯楽（9.0%）、交際費などの「その他の消費支出」（28.2%）が前年に比べ低下しています。

図1 消費支出の構成比の推移

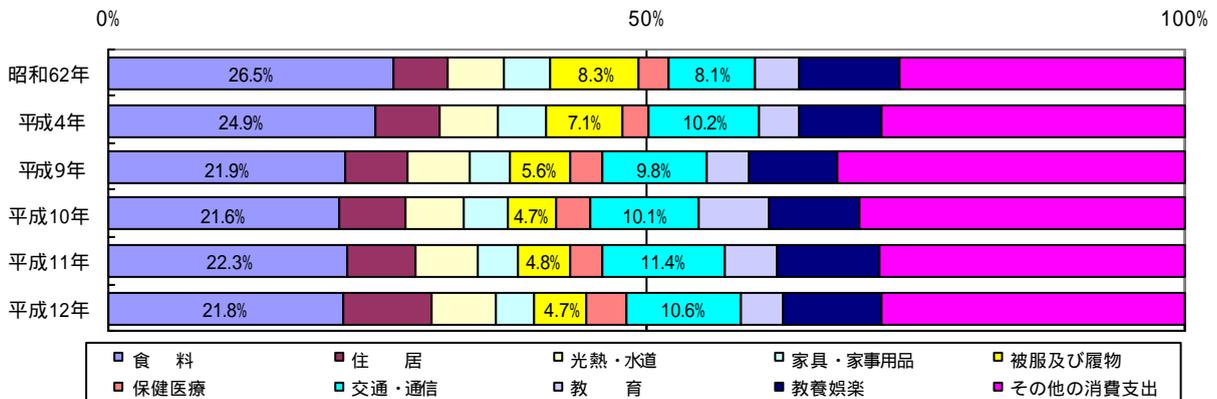


表 1 10大費目の支出と動向

(単位:円)

	消費支出	食料	住居	光熱水道	家具・ 家事用品	被服及び 履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の 消費支出
昭和62年	272,163	72,098	13,638	14,396	11,481	22,629	7,388	22,160	10,700	25,566	72,105
平成4年	302,432	75,339	17,458	16,900	13,361	21,485	7,741	30,725	11,057	23,743	84,623
平成9年	347,303	76,218	20,348	20,350	13,001	19,593	10,431	33,874	13,226	28,642	111,619
平成10年	343,936	74,178	20,449	19,492	13,248	16,257	10,724	34,857	22,417	28,774	103,540
平成11年	339,777	75,819	21,804	19,212	12,715	16,312	10,418	38,571	16,873	31,591	96,461
平成12年	329,878	72,006	27,308	19,469	12,200	15,632	12,429	34,935	13,149	29,591	93,160

2 勤労者世帯の家計(高知市)

(1) 実収入

平成12年の高知市の勤労者世帯(平均世帯人員3.09人、平均有業人員1.55人、世帯主の平均年齢42.8歳)の実収入は、1世帯当たり1か月平均552,280円で、前年に比べ名目14.9%、実質14.1%の減少となりました。

実収入の中の勤め先収入のうち世帯主収入は、417,476円で前年に比べ実質減少し、世帯主の配偶者の収入(主として妻)は、69,659円で、前年に比べ減少していますが、全国平均53,645円と比べると約1.3倍になっています。

表 2 勤労者世帯の実収入の推移

(単位:円)

	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	全 国
実 収 入	605,009	627,132	649,120	552,280	560,954
経 常 収 入	589,418	603,329	633,915	536,037	550,088
勤 め 先 収 入	565,126	563,920	596,532	505,862	526,331
世 帯 主 収 入	449,867	433,324	485,107	417,476	460,436
世帯主の配偶者の収入	84,109	105,149	80,241	69,659	53,645
他の世帯員収入	31,150	25,447	31,184	18,726	12,250
事業・内職収入	3,583	2,119	5,024	2,147	3,747
他の経常収入	20,710	37,290	32,358	28,028	20,010
特 別 収 入	15,591	23,803	15,205	16,243	10,866

(2) 可処分所得

可処分所得(いわゆる手取り収入)は、469,551円で、前年に比べて名目15.0%、実質14.2%の減少となりました。

なお、非消費支出(税金や社会保険料など消費者の自由にならない支出)は、82,729円で、前年に比べ名目で14.5%の減少となりました。非消費支出の内訳をみると、「他の非消費支出」が大幅に増加しています。

(3) 消費支出

平成12年の高知市の勤労者世帯の消費支出は、354,885円で、前年に比べ名目10.3%、実質9.5%の減少となりました。

消費支出の内訳をみると、住居、光熱・水道、保健医療が前年に比べ増加となりました。一方、食料、家具・家事用品、被服及び履物、交通・通信、教育、教養娯楽が前年に比べ減少となりました。「その他の消費支出」は、名目で17.1%の減少となりました。

また、平均消費性向(可処分所得に対する消費支出の割合)は75.6%で、前年(71.6%)を4.0ポイント上回っています。

1世帯当たりの年平均1か月間の収入と支出（高知市）

（単位：人・円）

項 目	全 世 帯				勤 労 者 世 帯			
	平成11年	平成12年	対前年比（％）		平成11年	平成12年	対前年比（％）	
			名 目	実 質			名 目	実 質
世 帯 人 員	3.09	3.01			3.36	3.09		
有 業 人 員	1.42	1.47			1.62	1.55		
世 帯 主 の 年 齢	50.8	49.9			43.5	42.8		
実 収 入					649,120	552,280	14.9	14.1
経 常 収 入					633,915	536,037	15.4	14.6
勤 め 先 収 入					596,532	505,862	15.2	14.4
世 帯 主 収 入					485,107	417,476	13.9	13.1
世帯主の配偶者の収入					80,241	69,659	13.2	12.4
他の世帯員収入					31,184	18,726	39.9	39.4
事 業 ・ 内 職 収 入					5,024	2,147	57.3	56.9
他 の 経 常 収 入					32,358	28,028	13.4	12.6
特 別 収 入					15,205	16,243	6.8	7.8
実 支 出					492,281	437,615	11.1	10.3
消 費 支 出	339,777	329,878	2.9	2.0	395,522	354,885	10.3	9.5
食 料	75,819	72,006	5.0	2.7	79,725	72,284	9.3	7.1
住 居	21,804	27,308	25.2	25.0	22,532	31,483	39.7	39.4
光 熱 ・ 水 道	19,212	19,469	1.3	0.4	18,839	19,183	1.8	0.1
家 具 ・ 家 事 用 品	12,715	12,200	4.1	1.8	13,661	11,482	16.0	14.0
被 服 及 び 履 物	16,312	15,632	4.2	1.2	18,049	15,690	13.1	10.4
保 健 医 療	10,418	12,429	19.3	20.6	10,241	11,994	17.1	18.4
交 通 ・ 通 信	38,571	34,935	9.4	9.9	50,368	44,537	11.6	12.1
教 育	16,873	13,149	22.1	23.7	24,388	16,165	33.7	35.1
教 養 娯 楽	31,591	29,591	6.3	6.1	38,276	33,046	13.7	13.5
そ の 他 の 消 費 支 出	96,461	93,160	3.4		119,442	99,022	17.1	
非 消 費 支 出					96,759	82,729	14.5	
直 接 税					42,974	33,034	23.1	
社 会 保 険 料					53,724	49,418	8.0	
他 の 非 消 費 支 出					60	277	361.7	
可 処 分 所 得 黒					552,361	469,551	15.0	14.2
金 融 資 産 純 増					156,839	114,665		
土 地 家 屋 借 金 純 減					17,668	4,418		
そ の 他					4,358	50,370		
平均消費性向（％）					71.6	75.6		
黒 字 率（％）					28.4	24.4		
エンゲル係数（％）	22.3	21.8			20.2	20.4		

注）表示した数値は、その1けた下位で四捨五入しているため、内訳を足しても総計と必ずしも一致しません。

実質増加率は、各項目に対する消費者物価の上昇率によりわりもどしたものです。なお、実収入、可処分所得、消費支出は、消費者物価指数の持ち家の帰属家賃を除く総合物価指数の上昇率を用いています。

都道府県庁所在地別ランキングでみる高知市の消費の特徴

総務省がこのほどまとめた「家計調査にみる品目別支出金額及び購入数量の都道府県別ランキング（平成12年）」の中から、高知市の消費の特徴をみてみましょう。

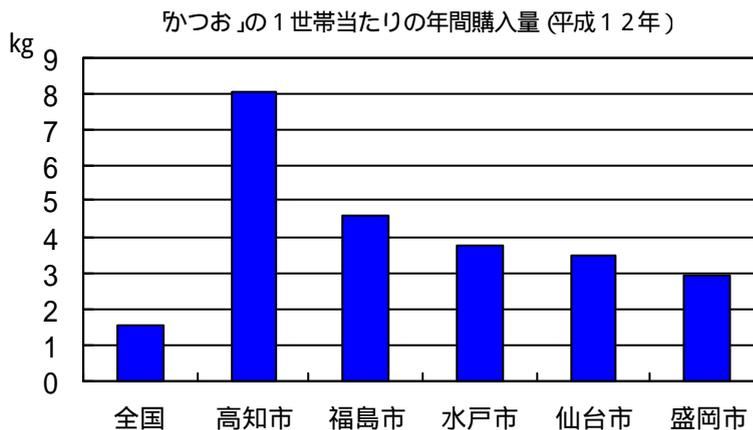
(1) 「かつお」の消費量は、全国平均の約5.3倍

高知県の魚に制定されている「かつお」の1世帯当たり年間購入量は8.078 kgで、全国平均1.520 kgの約5.3倍で、昭和51年から連続全国1位。また、1世帯当たり年間購入額も全国平均2,417円に対し15,840円で、同じく全国1位となっています。

他の魚介類では、「しらす干し」、「干しいわし」が上位にランキングされているほか、「揚げかまぼこ（高知でいう天ぷら）」、「ちくわ」、「かつお節・削り節」も多く消費されています。

「かつお」年間購入量（kg） - 全世帯 -

	平成12年	平成11年	平成10年
全国	1.520	1.336	1.294
1位 高知市	8.078	7.008	8.043
2位 福島市	4.574	3.618	3.730
3位 水戸市	3.773	3.192	3.703
4位 仙台市	3.500	2.698	3.359
5位 盛岡市	2.942	2.339	2.290



家計調査にみる品目別購入額のランキング（平成12年）

区 分	支出金額の多い品目	支出金額の少ない品目
食 料	かつお (1位)	スパゲッティ (45位)
	しらす干し (1位)	中華めん (48位)
	干しいわし (1位)	さけ (49位)
	揚げかまぼこ (4位)	さんま (46位)
	ちくわ (4位)	たらこ (47位)
	かつお節・削り節 (2位)	豚肉 (47位)
	はくさい漬け (1位)	ハム (48位)
	なし (5位)	ベーコン (46位)
	スナック菓子 (4位)	牛乳 (46位)
	すし(弁当) (5位)	チーズ (46位)
	冷凍調理食品 (2位)	にんじん (45位)
	乳酸菌飲料 (3位)	キャベツ (47位)
	輸入ウイスキー (4位)	油揚げ・がんもどき (46位)
	発泡酒 (1位)	柿 (47位)
	喫茶代 (4位)	グレープフルーツ (48位)
	飲酒代 (1位)	緑茶(茶葉) (46位)
		しゅうまい (45位)
被 服 及 び 履 物	ブラウス (1位)	男子用学生制服 (45位)
	婦人用スラックス (4位)	婦人用コート (47位)
	婦人用ストッキング (2位)	子供服 (49位)
	運動靴 (3位)	子供用靴下 (46位)
		洗濯代 (47位)
理美容サービス・ 理美容用品	美容院セット代 (3位)	
	パーマメント代 (1位)	
	化粧クリーム (2位)	
	化粧水 (4位)	
	ファンデーション (3位)	
	口紅 (2位)	
	ヘアリンス・トリートメント (4位)	
	整髪・養毛剤 (2位)	
そ の 他	エアコンディショナー (5位)	ストーブ・温風ヒーター (48位)
	タオル (1位)	テレビ (49位)
	紙おむつ (2位)	ビデオカメラ (47位)
	移動電話通信料 (1位)	切り花 (46位)
	パソコン (1位)	手芸・工芸材料 (48位)
	筆記・絵画用具 (1位)	音楽月謝 (45位)
	新聞 (5位)	腕時計 (48位)
	教養娯楽貸借料 (2位)	
	たばこ (4位)	
	保育所費用 (1位)	

()内は、都道府県庁所在地(47区市)と、北九州市・川崎市をあわせた49区市の中での高知市の順位